

50周年記念助成プログラム

# 〈50年後の人間社会〉 を展望する

共同研究プロジェクト  
個人研究プロジェクト



公益財団法人トヨタ財団  
Anniversary  
— Since 1974 —

募集期間 / 2024年9月10日(火)～11月6日(水)15時(日本時間)

## トヨタ財団の助成の基本的な考え方

トヨタ財団は下記の点を満たすものを助成の対象とします。

1. 社会的な意義が大きいこと
2. 内外の課題を先取りするものであること
3. 未来志向であること
4. 持続可能性、発展可能性があること
5. 波及効果が期待されること

## 目 次

<b>1. プログラムの趣旨</b>	<b>1</b>
<b>2. 助成の枠組み</b>	<b>2</b>
助成対象プロジェクト	
応募要件	
助成期間	
助成金額	
<b>3. 応募について</b>	<b>3</b>
応募期間	
応募方法	
応募にあたっての注意事項	
<b>4. 選考について</b>	<b>4</b>
選考方法	
選考基準	
選考結果	
<b>5. 応募から助成終了までの流れ</b>	<b>5</b>
<b>6. その他</b>	<b>6</b>

## 1. プログラムの趣旨

トヨタ財団は 1974 年に設立され、今年で 50 年を迎えます。この間、設立趣意書に掲げた「人間のより一層の幸せ」をめざし、生活・自然環境、社会福祉、教育文化等の多領域にわたって時代の要請に対応したさまざまな課題をとりあげ、その研究ならびに事業に対して助成を行なってきました。

この 50 年間で政治や経済から生活や文化に至るまで、人間社会はあらゆる側面において大きな変化を経験しました。今後、そうした変化の度合いがさらに増すであろう中で、トヨタ財団は 50 年後の人間社会のあり方をも意識しながらこれからの助成活動を展開していきたいと考えています。

そこで、設立 50 周年の記念助成として〈50 年後の人間社会を展望する〉をテーマに研究プロジェクトを公募します。

技術革新、人口変動、地球環境変化、国際情勢変化等、さまざまな要因によって人間社会は大きく揺れ動き変化しています。AI や遺伝子工学など科学技術の驚異的な進展を踏まえると、50 年後も現在と同じような「人間社会」が存在していると想定すること自体が検討の俎上に載るのかもしれませんが。

50 年後の人間社会がどうあるべきか。現状のままでは半世紀後も解決が困難であると考えられる諸課題に注目するだけでなく、今日では顕在化していない事象に着眼する、まったく新しい発想からよりよい人間社会の在り方を模索するなど、これまでの思考にとらわれない、革新的、野心的なプロジェクトを期待しています。

## 2. 助成の枠組み

### ◆ 助成対象プロジェクト

前頁「1. プログラムの趣旨」に合致し、下記の応募要件を満たす【共同研究プロジェクト】および【個人研究プロジェクト】への助成を行う。

学術的な方法による研究プロジェクトであれば、分野や対象は問わない。

### ◆ 応募要件

#### 全体（共通）

- 応募言語（応募書類の作成）は「日本語」または「英語」とする。
- 応募者（代表者、プロジェクトメンバー全員）の国籍・居住地・所属・学歴／経歴等は問わない。
- 技術開発やマーケティングのみが目的の研究、特定の事業化に向けたフィジビリティスタディは対象外とする。

#### 共同研究プロジェクト

- 2名以上による共同研究とし、代表者の年齢が助成開始時に45歳以下であること。
- 財団との連絡責任者は、日本語で日常的なコミュニケーションが取れる人材であること。
- 研究成果を広く社会に向けて発信すること（論文発表等の学術的な貢献のみに留まらず、書籍や映像、ワークショップやシンポジウムの開催等も留意すること）。
- 研究成果の発信は「日本語」および「英語」の2種類で行うこと。

#### 個人研究プロジェクト

- 応募者の年齢が助成開始時に40歳以下であること。
- 研究成果の発信や社会的還元の程度は問わないが、個人の業績が主たる目的でないこと。

### ◆ 助成期間

共同研究プロジェクト：2年間（2025年5月～2027年4月）

個人研究プロジェクト：1年間または2年間（2025年5月～2026年4月または2027年4月）

### ◆ 助成金額

助成総額 7,000万円

共同研究プロジェクト：1件あたり上限1,000万円（助成件数は3～4件を予定）

個人研究プロジェクト：1件あたり上限200万円（助成件数は15～20件を予定）

### 3. 応募について

#### ◆ 応募期間

2024年9月10日(火)～11月6日(水) 15時00分(※日本時間)

#### ◆ 応募方法

以下のプロセスをご参照の上、トヨタ財団ウェブサイト (<https://www.toyotafound.or.jp/>) 内よりご応募ください。

1. 応募者情報の登録	①トヨタ財団ウェブサイトのトップページより「50th Anniversary」特設ページ ( <a href="https://www.toyotafound.or.jp/service/50th/">https://www.toyotafound.or.jp/service/50th/</a> ) にアクセス ②「Grant 記念助成」ページ内の「応募エントリー」をクリックする ③応募者情報の登録(氏名、電子メールアドレス、パスワード設定)を行う
2. 応募書類の入手と作成	④応募者情報で登録した電子メールアドレス宛にトヨタ財団からの通知が届いているかを確認 ⑤当通知に記載された URL より応募者専用ページにログイン ⑥「基本情報」はシステム内で入力 ⑦「企画書」は書式 (Word) をダウンロードし、必要事項を記入
3. 応募書類の提出	⑧応募者専用ページから「企画書」を PDF に変換して送信 (アップロード) ⑨応募書類の送信後、登録した電子メールアドレス宛にトヨタ財団からの応募完了通知が届いているかを確認 ※応募完了通知が届いていない場合は、事務局まで速やかにお問い合わせください

#### ◆ 応募にあたっての注意事項

- ・ 電子メール、郵送、ご来所、FAX による応募は受け付けておりません。
- ・ 基本情報および企画書の差し替えは受け付けられませんので、送信前に必ずご確認ください。  
※企画書の書式は Microsoft 社の Word を用いています。他のソフトウェアをご使用の場合は書式崩れなどにご注意ください。
- ・ 応募書類を提出いただく際に、基本情報および企画書以外の資料は不要です。
- ・ 送信した基本情報および企画書のデータは、選考結果が通知されるまで必ず保管ください。
- ・ 応募期間締切 (2024年11月6日(水) 15時) の直前は、回線が混雑し送信できない可能性がありますので、お早めにご応募ください。
- ・ 本プログラムに関する上記以外の注意事項や応募にあたっての質問事項については、トヨタ財団ウェブサイト内の「助成応募案内 FAQ」(<https://www.toyotafound.or.jp/service/50th/>) をご確認ください。適当な回答が見当たらない場合は、本紙末尾の「問い合わせ先」に記載されているメールアドレス宛にお問い合わせください。

## 4. 選考について

### ◆ 選考方法

選考は、当財団が招集する「50周年記念助成プログラム選考委員会」（委員長 羽田正（トヨタ財団理事長、東京大学名誉教授）、以下4名）において行い、2025年3月に開催される当財団の理事会で最終決定を致します。

なお、選考の過程では、必要に応じて企画内容に関する事務局によるヒアリング（対面、電話や電子メールによる聞き取り調査）を実施する場合があります。

また、助成対象として決定した際にも、助成金額が応募金額より減額となる場合や実施内容の一部修正についてご相談したりする場合があります。

### ◆ 選考基準

選考基準は、以下のとおりです。

- (1) 応募内容が、「トヨタ財団の助成の基本的な考え方」および、プログラムの趣旨と応募要件に合致しているか。
- (2) 実施内容・スケジュール・予算・想定される成果の見通しが妥当且つ適切であるか。
- (3) 共同研究プロジェクトは、チームによる円滑な実施の下、より望ましい50年後の人間社会の実現に向けた新たなビジョンが提示され、社会への研究成果の発信についても具体の計画が読み取れるか。
- (4) 個人研究プロジェクトは、50年後の社会の諸課題に対して、独創的・野心的にアプローチする萌芽的な研究であるか。

### ◆ 選考結果

選考結果は、応募時に登録していただいた電子メールアドレス宛に、2025年3月末までにお知らせします。

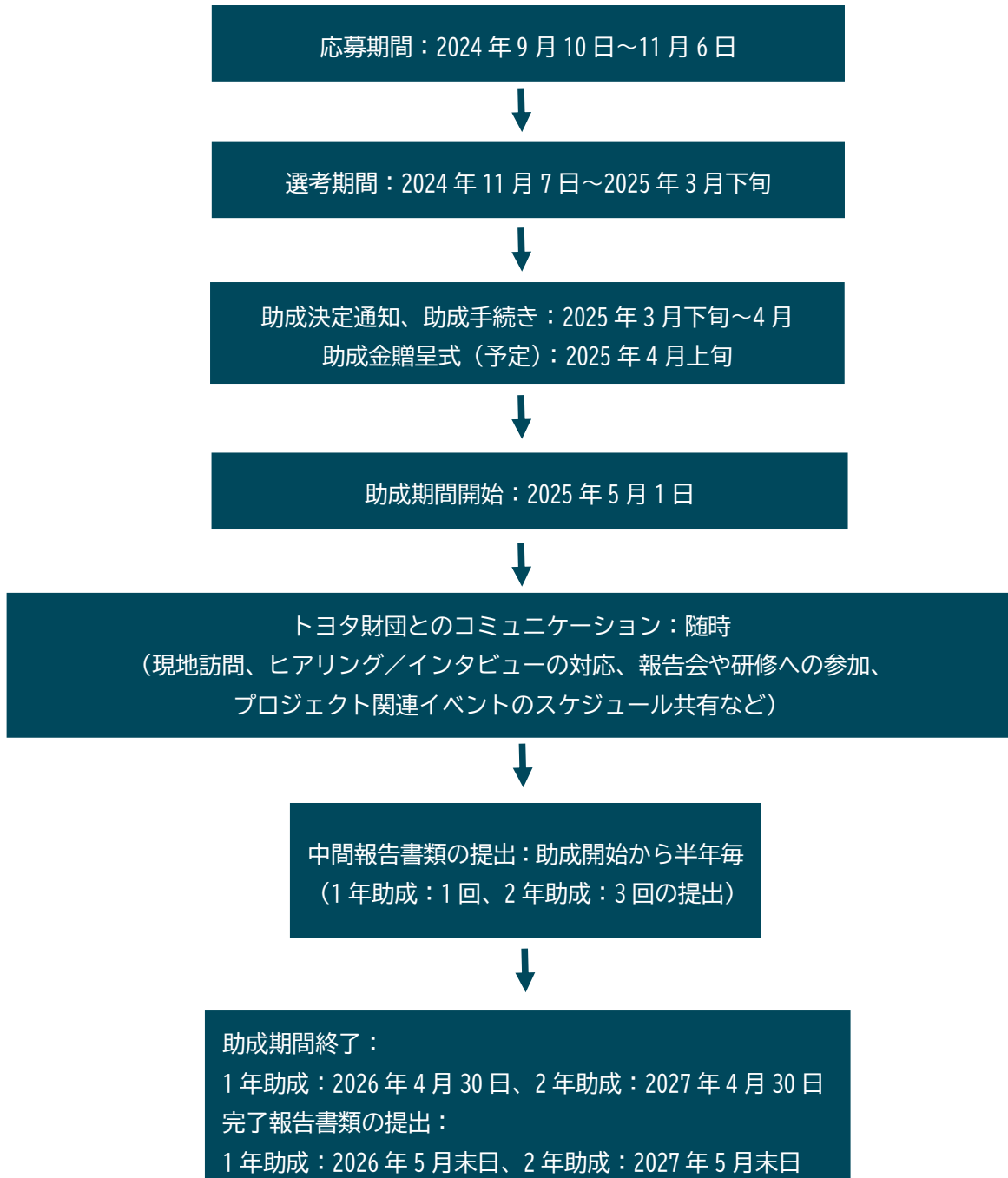
なお、採否の理由を含む選考に関する内容や情報に対してのお問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。

※応募時に登録していただいた電子メールアドレスに変更があった場合は、速やかに事務局までお知らせください。

## 5. 応募から助成終了までの流れ

応募から助成決定、助成期間終了までに必要な事項とその時期は以下のとおりです。助成対象者（主にプロジェクトの代表者、連絡責任者）は、定期的な報告に加え、当財団の担当者と丁寧にコミュニケーションを取りながらプロジェクトを進めるようご注意ください。

なお、助成期間終了後も2～3年を目途に、当財団の助成の質を上げ、プログラムの改善などを行う目的で報告をお願いすることがありますので、その際にご協力をお願いします。





## 6. その他

### ◆ 個人情報の取り扱いについて

応募時に提出いただいた個人情報は、「公益財団法人トヨタ財団 個人情報保護方針」に則り、本プログラムの選考に関わる業務に利用致します。

なお、助成対象となったプロジェクトについては、代表者氏名、代表者所属、実施内容（企画題目や取り組みの概要など）、助成金額を当財団のウェブサイトや印刷物において公表させていただきます。

### ◆ 著作権について

プロジェクトの実施結果から作成された成果物の著作権は全て助成対象者に帰属します。ただし、助成対象者の同意を得られた場合には、提出された報告書またはその内容の一部を基に、当財団が成果を取りまとめた出版物等を作成することがあります。

#### 【ご参考】トヨタ財団の他プログラム（2024年度）のご紹介

- ・ 研究助成プログラム
- ・ 国際助成プログラム
- ・ 国内助成プログラム
- ・ 特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」  
「外国人材の受け入れと日本社会」  
「人口減少と日本社会」

※各プログラムについての最新情報は、トヨタ財団ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.toyotafound.or.jp/>

### 問い合わせ先

公益財団法人トヨタ財団 50周年記念助成プログラム 担当：林、武藤、石井

Email：50thgrant@toyotafound.or.jp

TEL：03-3344-1701（月～金曜日（祝祭日を除く）10：00～17：00）

※在宅勤務併用中につき、電話でのお問い合わせに対応できない場合があります。

ご連絡は電子メールでお願いします。